

令和5年度

事業計画書
収支予算書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日



大野商工会議所

令和5年度事業計画書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

大野商工会議所

I 総括的概要

2022年の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しオミクロン株などウイルスの変異と感染の波が繰り返されましたが、行動制限や入国時の水際対策の緩和もされるなど、人の動きが活発化し新型コロナウイルスと共存しながら社会経済活動が徐々に正常化へと進展した1年となりました。

2023年においても、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー・穀物価格の上昇、春からの円安による諸物価の高騰など厳しい経済情勢が続くと予想されます。

福井県内でも、エネルギー価格や原材料価格の高騰、記録的な円安、新型コロナ感染拡大に伴う世界的なサプライチェーンの毀損など、ほとんどの業界が大きな影響を受けました。

そのなかでも、工事延期となったものの北陸新幹線福井・敦賀延伸による建設業の需要は堅調でした。また、行動制限の緩和や水際対策緩和によるインバウンド需要の回復、全国旅行支援による観光需要の喚起などは明るい材料となりました。

当市においては、中部縦貫自動車道路が令和5年度秋までに九頭竜ICへの開通、そして令和8年度の県内全線開通も見据え、市内への観光客誘致も本格化していくと思われます。

環境省の「日本一の星空」にも選ばれている当市は10月に開催が予定されている、「星空の街・あおぞらの街」全国大会で美しい星空を全国に発信し、観光客誘致に繋げていく計画もあり期待が持てるものであります。

当所においては、価格転嫁の課題、電気料金の高騰、企業の人手不足や事業承継など重要課題解決に向け、地域の総合経済団体として取り組んでまいります。

会員企業の要請に応えるべくSDGsや脱炭素への取組み、健康経営の推進など、まちづくり・地域づくり・人づくりに知恵を絞り、効果のある事業を役職員が一丸となり進めてまいります。

Ⅱ 基本方針 「つながる中 縦^{ちゅうじゅう} ～ひろがる未来～」

中部縦貫自動車道が令和8年度中の県内全線開通に先立ち、令和5年3月19日には大野ICから勝原IC間の開通、その後秋には九頭竜ICまでの開通と、大野市は東の玄関口として、100年に1度の大きなチャンスを迎えることになります。

新型コロナウイルス感染症拡大収束に一定の道筋がつき、ようやく経済活動の正常化が見えてきました。今後は新しい生活様式（ニューノーマル）、新しい仕事の進め方が求められています。地域の中小・小規模事業者においては人手不足・事業承継問題が深刻化するなか、会員ニーズに即応し、“会員企業のための商工会議所”、“地域のための商工会議所”、“会員企業に頼られ信頼される商工会議所”として存在感を高める事業を積極的に推進するとともに、組織強化と財政基盤の強化を図りつつ効果的かつ積極的に事業を展開してまいります。

Ⅲ 本年度重点項目

1. 中小企業・小規模企業経営支援強化事業

企業を取り巻く様々な経営課題に対し、適切な支援を実施してまいります。

円安、エネルギー価格高騰等による原材料価格の高騰や企業の人手不足問題などの重要課題解決に向けた、きめ細やかな支援を展開してまいります。

企業のSDGs経営への取組みを始め、デジタル化や健康経営の推進、脱炭素への取組み、感染拡大防止対策にかかる支援や事業活動を継続するための取組み、生産性向上に取り組む事業所を支援するための事業を積極的に展開してまいります。

また、地域企業のニーズに即応すべく、事業所や業種毎の状況を把握しながら情報提供に努め、適切なサポートが行えるよう個別相談事業や各種セミナーの実施など、適時適切な事業と巡回相談を積極的に行ってまいります。

2. 地域商工業振興・活性化の事業

令和4年11月の改選期に会員活動活性化のために、常任委員会の構成を改編しました。各委員会では地域の課題を洗い出し、関係機関へ提言を行う他、様々な事業を行ってまいります。

【総務委員会】

大野商工会議所運営に係る事項について検討します。

【地域振興まちづくり委員会】

まちの魅力の再発見や再構築について調査検討し、関係機関に提言等を行うことを目的とします。また、専門部門として、空地空家対策に関する認定申請の審査を受け持ちます。

【観光おもてなし委員会】

大野の観光資源を活かした観光について調査検討し、関係機関と共に提言等を行うことを目的とします。

【地域資源活用委員会】

大野の地域資源を活用したブランド育成・地域産業育成について調査検討を行い、認定制度の創設などを含め、関係機関に提言等を行うことを目的とします。

3. 商工会議所組織の活性化事業

経営基盤の安定を図るため、会員増強に努めます。さらに委員会、部会等の組織体制を活かして、積極的に事業を実施して、魅力ある商工会議所を目指します。また、部会活動の活性化を目的に、現状の部会構成の見直しを進めます。

事務局のデジタル化を推進し、事務作業の効率的運営と経費の削減を図ります。

商工会議所の使命を果たすべく、適時適切な事業推進と効果ある事業を積極的に実施します。

IV 具体的実施事業

1. 中小企業・小規模企業支援の強化事業

(1) SDG s 経営への取組み支援

ア SDG s の普及・啓蒙セミナー実施による意識改革

イ 脱炭素への取組み支援

(2) 健康経営への取組み支援 **重点**

ア 健康経営セミナーの実施

イ 健康経営優良法人の認定取得支援

ウ ふくい健康づくり実践事業所認定取得支援

(3) アフターコロナ・ウィズコロナへの取組み支援 **重点**

ア 国や福井県、大野市の各種施策・補助金等に対する支援（目標採択率50%）

(4) 防災・減災への取組支援（BCP計画）

ア 事業継続力強化計画策定支援（セミナー・個別相談会の実施）

(5) 小規模企業経営支援

ア 経営力向上と経営安定化に向けた支援

(A) 事業継続力強化計画策定支援

(B) 経営指導員・経営支援員による巡回相談の実施

イ 高度・専門的相談体制の拡充強化

(A) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を活用した専門家の派遣

(B) 地域プラットフォーム代表機関としての情報収集・提供・活用

(C) よろず支援拠点サテライト窓口の設置

(D) 発明協会との連携による知財相談窓口の設置

(E) 福井県事業承継・引継ぎ支援センターを活用した支援

(F) ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点を活用した高度外部人材活用

ウ 個別相談やセミナーの実施

- (A) 小規模事業者の経営改善・経営発達を図るための研修会・講習会の実施
- (B) 専門相談員による各種個別相談の実施
- (C) 組合団体等の運営支援

エ 地域の課題に対応した総合的な事業

- (A) 経営発達支援事業の実施
- (B) 伴走型小規模事業者支援推進事業の実施
- (C) 事業環境変化対応型支援事業の実施
- (D) 制度改正の諸課題解決環境整備事業の実施

オ 産業活性化のための事業

- (A) 小規模企業経営者養成事業の実施
- (B) 地域資源の活用支援
- (C) 農林商工等連携事業並びにマッチング支援

カ 税務に関する支援

- (ア) 記帳相談・支援の実施
- (イ) 青色申告制度及び電子申告（e-TAX）の普及推進
- (ウ) インボイス制度を導入する事業者を支援

キ 金融支援に関する事業

- (A) 小規模事業者経営改善資金（マル経）の相談及び推薦
- (B) 政府系融資・県・市制度融資の相談及び斡旋
- (C) 小規模事業者経営発達支援資金の相談及び推薦
- (D) 金融機関と連携した融資相談及び斡旋
- (E) 円滑な資金繰りのための相談体制の整備

ク その他小規模事業対策に関する事業の実施

2. 地域商工業振興・活性化の事業

(1) 地域企業の経営活動への支援拡大と強化

ア 大野の匠を全国に“MIOプロジェクト”の推進 重点

- (A) MIOブランドロゴの作成
- (B) MIOブランド認定基準の策定

※MIO=Made in Ono “大野で制作されたブランド”

イ 地域資源を活用した観光創出事業 重点

- (A) 地域資源を活用した、ロケ誘致のためのネットワークの構築

(B) 行政、関係団体等との連携強化

ウ 事業承継に関する支援の強化 **重点**

- (A) 事業承継計画の策定支援
- (B) 事業承継税制並びに補助金の活用支援
- (C) 福井県事業承継・引継ぎ支援センター等との連携強化による事業承継支援

エ 新規創業者への支援強化

- (A) 市内で創業を検討する創業者を支援
 - ・各種支援策を活用した支援
 - ・県の地域連携創業支援事業補助金等の活用他

オ DX（デジタルトランスフォーメーション）活用による企業の技術力、生産力向上に関する支援

- (A) 国の中小企業デジタル化応援隊を活用し、企業のIT化を支援
- (B) ふくい産業支援センターと連携し、DX等デジタル化に取り組む企業を支援
- (C) ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点を活用した高度外部人材の活用

カ 2025年大阪・関西万博開催に向けた機運醸成活動への支援

(2) 魅力ある地域づくり・まちづくりの推進

ア 地域商業活性化のための事業推進

- (A) 市街地活性化とまちなかにぎわいのための事業推進
- (B) 各商店街事業への協力と支援
- (C) 商店街空き店舗対策事業の実施
- (D) 商業イメージアップのための事業の実施
- (E) 地元産品等推進事業の実施
- (F) その他商業活性化に関する事業の実施

イ 地域工業振興のための事業推進

- (A) 企業立地促進に関する事業の実施
- (B) 空き工場等有効活用事業の実施
- (C) 地域雇用促進事業の実施
- (D) 地域資源活用事業の実施
- (E) DX化による企業の生産力向上に関する支援
- (F) その他工業振興に関する事業の実施

ウ 観光振興のための事業推進

- (A) 第56回おおの城まつりの開催（8月）

- (B) 大野市の自然を活かした体験型観光事業への協力
- (C) 観光振興及び(一社)大野市観光協会事業への参加協力
- (D) その他観光振興に関する事業

エ 地域産業振興のための事業推進

- (A) 越前おおの産業と食彩フェア2023の実施(11月)
- (B) 第13回越前おおのふるさと味物語・第14回でっち羊かんまつりの実施(2月)
- (C) 地域ブランド化事業の実施
- (D) 地場産業(繊維等)の産学(高校・大学・専門学校)連携事業の実施
- (E) 産業の振興に向けた支援策の情報収集と推進
- (F) 地酒で乾杯推進事業の実施
- (G) 販路拡大支援事業の実施
 - a 貿易関係証明業務の推進
 - b GS1コード登録業務の推進
 - c 海外展開への販路開拓支援
 - d IT活用及びビジネスモールの活用による販路開拓
- (H) 容器包装リサイクル法受託業務の運営
- (I) その他地場産業振興に関する業務の推進

(3) 生産性向上のための人材育成と雇用促進支援

ア 地域中小企業者の魅力発信支援事業

- (A) 企業の魅力を発信する「スキルアップセミナー」の実施
- (B) 「個別スキルアップ相談会」の実施

イ 地域中小企業の人づくり・定着支援事業の実施

- (A) 地元定着率向上のための事業

Seed Professional 越前おおの2023を作成

- (B) 人手不足に対応した人材確保のための事業 重点

- (C) 会員事業所人材育成事業の実施

- a 社員のスキル向上と人材定着支援のための若手社員育成研修会の実施

- (D) 各種認定取得の推進支援

- a 事業継続力強化計画、福井県ふるさと企業表彰、社員ファースト企業認定等の取得推進

- (E) キャリア教育活動の推進

- a 地元高等学校との連携強化

- (F) その他人材育成に関する事業の実施

ウ 日商検定試験の実施(簿記検定・珠算検定他)

エ 国・福井県等の機関における地域中小企業者支援事業の広報

(4) 多様な人材活用推進支援

- ア 高齢者・女性活用セミナー実施による支援
- イ 外国人技能実習生受入事業支援
- ウ ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点との連携

(5) 地域力向上に向けた事業の推進

ア 中部縦貫自動車道の県内全線開通を見据えた支援 **重点**

(A) 道の駅「越前おおの荒島の郷」出品事業者支援の強化

- a 産直の会への支援
- b 道の駅商品づくり・新商品開発の推進

3. 商工会議所組織の活性化事業

(1) 商工会議所組織・運営基盤の強化と財政基盤の強化

ア 運営のための諸会議開催

(A) 議員総会の開催

- a 通常議員総会（6月・3月）
- b 臨時議員総会（1月）

(B) 常議員会の開催

- a 定例常議員会（毎月、ただし偶数月は監事・各部会長合同会議）
- b 臨時常議員会（随時）

(C) 正副会頭会議の開催（毎月定例開催、随時開催）

(D) 新春議員懇談会の開催（1月）

(E) 議員会（7月）並びに議員研修会の実施

(F) 常任委員会・七部会の開催および事業の実施

(G) 青年部・女性会の活動支援

イ 会員増強の実施

(A) 年間を通じた会員増強の実施 **重点**

- a 目標件数：会員事業所の純増20件加入を目指します
（特別増強月間 第1期 5月～6月、第2期 9～10月）

(B) 収益事業の拡充 **重点**

- a 財政基盤強化のため収益事業の拡充を進めます

ウ 事務局職員の資質向上のための研修会参加

(A) 事務局内DX化の推進

(B) 支援方針決定会議及び職員会議の開催

- (C) オンライン等を活用した、支援事例研修会等の定期的O J Tの実施
- (D) その他資質向上を図るため、各種研修等への積極的な派遣

エ 各種共済制度普及並びに加入促進

- (A) 産業福祉共済等事業の広報と普及促進
- (B) 小規模企業共済・倒産防止共済制度の広報と普及促進
- (C) 日本商工会議所が契約を行う「商工会議所会員向け保険制度」の普及推進
- (D) 福井県火災共済・中小企業共済の普及促進
- (E) アクサ生命との緊密な連携を通じ、各種共済加入の推進
- (F) その他各種共済に関する事業の実施

オ 建議要望と意見活動

- (A) 地域経済の振興に向け時期に即した提言と要望活動の積極的展開
 - a 中部縦貫自動車道「九頭竜 I C～油坂 I C間」道路の整備促進
 - b 国道 1 5 8 号線（境寺～計石間）の早期改修要望の推進
- (B) その他適時適切な意見要望活動に実施

(2) 会員満足度向上に向けたサービス事業の拡充

ア 各種施策を主とした会員企業に役立つ事業の実施及び情報の提供

- (A) 会員事業所の福利厚生事業の実施
 - a 健康診断事業の実施（6 月）
 - b 事前予防に関する事業の実施（インフルエンザ予防接種（1 1 月）他）
- (B) 会員事業所優良従業員表彰事業の実施（1 月）
- (C) 労働保険事務組合・建設一人親方労災保険組合事業の実施と広報
- (D) 会員交流事業の実施
- (E) 老舗企業支援事業の実施
- (F) その他会員ニーズに応える事業の実施

イ 異業種間の会員交流事業の実施

4 調査に関する事業

(1) 情報提供及び基礎資料とするための各種調査

- ア 中小企業景況調査の実施（年 4 回）
- イ L O B O 調査（管内景況調査）の実施（年 1 2 回）

(2) その他適時適切な調査の実施調査の実施

5 会報等広報活動に関する事業

(1) 会報発刊事業

- ア 会員向け CCI news 定期発刊（毎月）

(2) F A Xによる広報事業の実施

ア CCI newsⅡの定期発信（毎月）

(3) ホームページ及びSNS（LINE・Facebook等）を活用した情報提供

(4) 各種経営情報発信サービスの推進

6 その他の事業

(1) 商工会議所会館施設管理に関する業務の実施

(2) 事務委託団体が行う事業への協力

(3) 平成大野屋・越前おおの農林楽舎との関係強化

(4) 越前おおのエコグリーンフィールドをはじめ自然環境活動への参加と協力

(5) 医療・教育など地域社会に関する関係会議や事業への協力

(6) 公共交通(乗合バス・越美北線)活性化事業への協力

(7) 関西大野会・中京大野会交流事業の実施

(8) 事務局の「健康経営と働き方改革」並びに「SDG s活動」の推進 重点

ア 健康経営優良法人2024認定取得

イ 事務局職員向け健康づくり実践講習会の開催

ウ 事務局内SDG sの推進

(9) その他関連事業の実施

ア その他、商工会議所の使命を果たす為の効果ある事業の実施

令和5年度各会計収支予算書

1. 令和5年度収支予算書総合表
2. 大野商工会議所一般会計収支予算書
3. 大野中小企業相談所特別会計収支予算書
4. 産業福祉共済特別会計収支予算書
5. 労働保険事務組合特別会計（手数料会計）収支予算書
6. 大野商工会議所会館管理特別会計収支予算書

令和5年度（2023年度）
収支予算書総合表

（自）令和5年 4月1日

（至）令和6年3月31日

（単位 千円）

科 目			一般会計	相談所会計	産業福祉 共済会計	労働保険 手数料会計	会 館 管理会計	各会計間 出入調整	合計	部門別 構成比
収入 の 部	会費等	会費	20,610	0	0	0	0		20,610	16.2%
		加入金	210	0	0	0	0		210	
		負担金	1,300	0	0	0	0		1,300	
	補助金	委託金・補助金等	21,830	54,940	0	1,630	1,000	△ 11,430	67,970	49.9%
	事業収入等	事業収入（利用収入）	16,198	180	14,849	1,770	3,523		36,520	30.6%
		負担金収入	0	0	0	0	4,076		4,076	
		特定事業収入	0	0	0	0	1,064		1,064	
		その他収入	0	0	0	0	0		0	
	その他	雑収入	706	53	1,201	1	50		2,011	3.3%
		特別会計等繰入金	11,500	3,700	0	250	2,497	△ 17,947	0	
		引当金取崩収入	0	700	0	0	0		700	
		繰越金	916	111	669	119	0		1,815	
	合 計		73,270	59,684	16,719	3,770	12,210	△ 29,377	136,276	100%
支出 の 部	事業費	事業費	37,082	7,846	2,680	0	240	△ 11,430	36,418	27.4%
		会議費	440	140	10	0	0		590	
		渉外費	290	0	0	0	0		290	
		選挙費	10	0	0	0	0		10	
	管理費等	給与費	16,292	43,719	0	3,104	0		63,115	71.2%
		旅費交通費	890	530	150	0	0		1,570	
		事務費	4,505	4,366	940	432	0		10,243	
		分担金	1,289	0	20	57	0		1,366	
		退職給与積立金	3,200	0	0	0	0		3,200	
		福利環境整備費	0	2,900	0	0	0		2,900	
		租税公課	1,600	0	150	0	0		1,750	
		管理費	0	0	980	60	11,817		12,857	
	その他	繰出金	6,657	0	11,500	0	0	△ 17,947	210	1.4%
		予備費	1,015	183	289	117	153		1,757	
	合 計		73,270	59,684	16,719	3,770	12,210	△ 29,377	136,276	100%

※令和5年4月1日より、輝センター管理特別会計を廃止し、会館管理特別会計に統合

※産業福祉共済会計 収入の部保険料収入198,011千円及び支出の部保険料納入198,011千円を除外

※各会計間出入調整の内容

- ・一般会計の委託金・補助金の内、相談所会計補助金（10,430千円）、輝センター事業補助金（1,000千円）を調整
- ・特別会計等繰入金の内、一般会計へ共済会計（11,500千円）、労働保険会計（250千円）、会館管理（2,497千円）を調整
- ・特別会計等繰入金の内、一般会計より相談所会計（3,700千円）を調整

令和5年度 大野商工会議所一般会計収支予算書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

大 野 商 工 会 議 所

【収入の部】

(単位千円)

	科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	対比増減	摘 要
1	会 費	20,610	20,462	148	一 般 会 費 17,520 議員会費 3,090
2	加 入 金	210	177	33	加 入 金 210
3	負 担 金	1,300	1,300	0	特定商工業者負担金 500 その他負担金 800
4	事 業 収 入	16,198	14,893	1,305	参 加 料 収 入 8,055 検定料収入 160 事 務 受 託 料 2,368 手数料収入 2,445 広 告 料 収 入 500 その他収入 2,670
5	補 助 金 等	21,830	44,575	△ 22,745	市 補 助 金 21,830
6	雑 収 入	705	1,269	△ 564	雑 収 入 705
7	特別会計等繰入金	11,500	11,500	0	各会計事務受託料等 11,500
8	引当金取崩収入	0	500	△ 500	特 別 準 備 金 0
9	繰 越 金	917	1,517	△ 600	前 年 度 より 917
	合 計	73,270	96,193	△ 22,923	

【支出の部】

	科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	対比増減	摘 要
1	事 業 費	37,082	58,972	△ 21,890	商 工 振 興 費 2,735 検 定 事 業 費 77 部 会 委 員 会 費 570 調 査 広 報 費 2,250 振 興 事 業 費 13,130 特定商工業者費 500 市 補 助 事 業 費 16,645 その他振興事業費 1,175
2	管 理 費	25,316	24,778	538	給 与 費 13,671 福 利 厚 生 費 2,621 旅 費 交 通 費 890 事 務 費 6,105 会 議 費 440 渉 外 費 290 分 担 金 1,289 選 挙 費 10
3	退職給与積立金	3,200	3,200	0	退職給与積立 3,200
4	繰 出 金	6,657	8,326	△ 1,669	相談所会計繰出 3,700 特別準備金繰出金他 210 会館管理会計繰出 2,497 労働保険会計繰出金 250 財政調整金繰出 0
5	予 備 費	1,015	917	98	運営関係予備費 1,015
	合 計	73,270	96,193	△ 22,923	

令和5年度 大野中小企業相談所会計収支予算書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

大野中小企業相談所

【収入の部】

(単位千円)

	科 目	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	対比増減	摘 要
1	福 井 県 補 助 金	40,890	41,416	△ 526	小規模事業経営支援事業費補助金等 40,890
2	大 野 市 補 助 金	10,430	10,210	220	小規模事業補助金 10,430
3	特定事業補助金	3,620	2,984	636	中小企業景況調査 120 伴走型小規模企業支援推進事業 2,000 事業環境変化対応型 1,200 制度改正諸課題解決 300
4	繰 入 金	3,700	3,200	500	一般会計繰入金 3,700
5	事 業 収 入	180	117	63	受 講 料 収 入 180
6	雑 収 入	53	53	0	雑 収 入 53
7	積立金取崩収入	700	700	0	引 当 金 取 崩 700
8	繰 越 金	111	132	△ 21	前 年 度 よ り 111
	合 計	59,684	58,812	872	

【支出の部】

	科 目	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	対比増減	摘 要
1	指 導 事 業 費	7,006	7,243	△ 237	講習会・個別相談会等開催費 2,375 金融指導事務費 35 小規模事業施策普及費 150 伴走型小規模企業支援推進事業 2,000 地域連携創業支援 1,000 事業環境変化対応 1,100 制度改正諸課題解決 280 情報発信対策 66
2	一 般 事 業 費	840	850	△ 10	調 査 費 130 青年部活動推進費 350 女性会活動推進費 350 地域活性化事業費 10
3	給 与 費	37,753	37,302	451	給 与 ・ 手 当 37,753
4	福 利 厚 生 費	5,966	5,512	454	福 利 厚 生 費 5,966
5	旅 費	530	365	165	旅 費 交 通 費 530
6	事 務 費	7,406	7,429	△ 23	消 耗 品 費 1,236 印 刷 費 60 通 信 運 搬 費 1,470 水 道 光 熱 費 1,200 車 両 維 持 費 220 調 査 研 究 費 110 什 器 備 品 費 40 会 議 費 140 福利環境整備費 2,900 雑 費 30
7	予 備 費	183	111	72	運営関係予備費 183
	合 計	59,684	58,812	872	

令和5年度 産業福祉共済特別会計収支予算書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

大野商工会議所

【収入の部】

(単位千円)

	科 目	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	対比増減	摘 要
1	事業収入	14,849	14,778	71	手数料収入 14,849
2	共済掛金収納金	198,011	199,404	△ 1,393	収 納 金 198,011
3	雑 収 入	1,201	1,639	△ 438	預金利息 1 雑 収 入 1,200
4	繰 越 金	669	982	△ 313	前年度より 669
	合 計	214,730	216,803	△ 2,073	

【支出の部】

	科 目	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	対比増減	摘 要
1	事務費	940	940	0	事務消耗品 770 通 信 費 170
2	会議費	10	10	0	共済連絡会開催費 10
3	旅費交通費	150	100	50	旅費交通費 150
4	分担金	20	20	0	分 担 金 20
5	雑 費	30	90	△ 60	事 務 諸 費 30
6	事業費	2,680	2,790	△ 110	給 付 金 1,080 還元事業費 1,600
7	運営費	950	1,130	△ 180	広 報 費 30 口振手数料 720 募集事業費 200
8	共済掛金納入金	198,011	199,404	△ 1,393	納 入 金 198,011
9	租 税 公 課	150	150	0	法 人 税 等 150
10	事務委託費	11,500	11,500	0	本会計繰出金 11,500
11	予 備 費	289	669	△ 380	運営関係予備費 289
	合 計	214,730	216,803	△ 2,073	

令和5年度 労働保険事務組合特別会計収支予算書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

大野商工会議所

【収入の部】

(単位千円)

	科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	対比増減	摘 要
1	事 業 収 入	1,770	1,762	8	年度更新手数料 1,750 喪失手数料 20
2	補 助 金 等 収 入	1,630	1,627	3	補助金 1,600 加入促進事業助成 30
3	雑 収 入	1	1	0	雑収入 1
4	繰 入 金	250	150	100	本会計より繰入 250
5	繰 越 金	119	186	△ 67	前年度より 119
	合 計	3,770	3,726	44	

【支出の部】

	科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	対比増減	摘 要
1	給 与 等	3,104	3,117	△ 13	給与・賞与 2,665 福利厚生費 439
2	事 務 費	432	378	54	事務消耗品 120 通信費 80 保守料 172 広報費 40 支払手数料 20
3	分 担 金	57	57	0	全国劳保連分担金 57
4	雑 費	60	55	5	諸 費 60
5	予 備 費	117	119	△ 2	予備費 117
	合 計	3,770	3,726	44	

令和5年度 会館管理特別会計収支予算書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

大 野 商 工 会 議 所

【収入の部】

(単位千円)

	科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	対比増減	摘 要
1	会館等施設利用収入	3,523	3,202	321	貸室料収入 2,023 研修室使用料収入 1,260 駐車場使用料収入 240
2	負担金収入	4,076	3,944	132	通信費負担金 1,738 光熱費負担金 2,140 上下水道負担金収入 198
3	事業収入	1,064	1,178	△ 114	委託手数料収入 372 販 売 収 入 192 そ の 他 収 入 500
4	補助金	1,000	0	1,000	輝センター管理補助 1,000
5	雑収入	50	40	10	雑 収 入 50
6	繰入金	2,497	1,799	698	本 会 計 繰 入 2,497
	合 計	12,210	10,163	2,047	

【支出の部】

	科 目	令和5年度 予 算 額	令和4年度 予 算 額	対比増減	摘 要
1	管理費	11,817	9,840	1,977	通 信 費 552 水 道 光 熱 費 2,804 会 館 管 理 費 1,355 賃 借 料 963 駐車場管理費 350 借 入 金 返 済 4,240 雑 費 10 輝センター管理費 1,543
2	事業費	240	240	0	仕 入 240
3	予備費	153	83	70	運営関係予備費 153
	合 計	12,210	10,163	2,047	

※令和5年4月1日より、輝センター管理特別会計を廃止し、会館管理特別会計に統合。

※参考：令和4年度輝センター管理特別会計予算総額 4,850千円、内補助金 4,000千円